

日中友好新聞

府連通信

2021年10月号  
日本中国友好協会  
大阪府連合会  
〒530-0013  
大阪市北区  
芝田2-3-19  
東洋ビル本館207  
TEL06-6372-8131  
FAX06-6372-8132  
郵便振替口座  
00970-5-8978  
E-mail:info  
@jcfaosaka.org  
ホームページ  
http://  
jcfaosaka.org/

## 中国「残留孤児・婦人」2世の 生活支援等を求める請願署名

署名用紙配布に当初力を入れ、温かいご理解・ご協力お願い各支部等に協力していただき、たいします。

それ以外は日中友好新聞へ折り込み、早速数名の方から郵送で送られてきました。

渡邊会長からは、西宮市での学習会参加者からも協力得られ、直属会員の方の中には、2回3回と協力いただいている方もいます。西支部では9月26日の総会で、支部長挨拶で協力を訴え、最後には学習会を行ない、後日署名をいただきました。城北支部では府連へ直接送られてきています。役員中心に多く集められています。堺支部・吹田支部も役員中心に運動をされています。

学習会については、府連事務所にて10月14日(木)20日(水)28日(木)いずれも3時〜5時に行ないます、時間の都合がつけばお越しください、必要あればお伺いいたします。

### 中国を知る学習会

西支部は中国を知る学習会を企画しました。日中カレンダーの写真をしながら、中国各地の地理や歴史を学びます。講師は前回に引き続き、中国百科検定試験特級(マスターコース)の井上正道さんが担当します。

大阪府連205号室  
10月17日(日)2時  
百科検定 級別講座

### 1級講座

10月20日(水) 6時半  
高田佳音子 特級講師  
大阪府連事務所 205号室

### きりえ美術展

10月28日(木)

11時から6時

11月2日(火)3時半

会場 ホルベインギャラリー

地下鉄谷町9丁目①⑥・

近鉄上本町の出口から徒歩3分

(きりえは五月の節句・石井

ツルミさ

ん)

入場料

は無料

主催

全大阪き

りえ連絡



\*月の節句・石井ツルミ

## 太極拳陳式月曜教室に参加して

陳式簡化テキスト発行を記念して、陳式練習会が大阪府連主催で月1回開催されています。

コロナ禍の中毎週土曜日は午後三時国福社会館で、月曜日は府連教室で練習しています。

私は府連教室で、恒岡先生と尾中先生に少人数で、陳式36式基本功を学んでいます。中国語教室の空き時間を利用



陳式太極拳講習会  
10月17日(日)9時  
11月23日(祝)9時  
北スポーツセンター  
講習は第1段の復習と第2段の練習。指導は恒岡老師

### 西支部総会 全員が発言

9月26日西支部総会が20名の参加で開催され、参加者全員が近況や各担当の状況を発言しました。2月に亡くなられた小玉利生さんに黙祷を捧げ、支部長挨拶で開会、西支部設立時の市村事務局長と、憲法9条の会・西区の佐野彰義さんよりメッセージをいただきました。

平松事務局長のプロジェクトを使って議案の説明後、議事に入りしました。討論では18名の方が積極的に発言されました。本年も永年20年会員が誕生しました。記念として恒例の鈴木画伯(会員)によります

似顔絵に皆さんのお祝いの言葉を添えて、



(発言などはホームページの掲示板に詳報)



### 女性部「共同富裕」の時代を学ぶ

9月30日(木)第24回女性部運営委員会を開きました。前半は、山本恒人先生を講師に学習をしました。8月に習近平主席が「共同富裕を進め、貧困からの脱却を」と宣言。戦後鄧小平による経済改革でめざましい経済発展を遂げた中国ですが、豊かになれる者から先に豊かになる「先富論」をとった結果モデル区となつた都市部と農村との格差が生じて大きな問題として今日まで来しました。

驚いた事は、共同富裕の策として農村、低所得層の貧困対策に「支援」として大企業から寄付を求めるという慈善事業策なのでした。「格差のない社会」とは、もちろん所得もありますが人間らしくあるために必要なもの、健康、

後半の話し合いでは、長い間自粛活動が続きましたが、11月22日に「中国ゆかりの地をめぐる」シリーズで、道修町にある「少彦名神社」と「くすり会館」を訪問する事にしました。皆さんの参加をお待ちしています。(平澤京子)

### お薬の神・炎帝神農の「少彦名神社」

古代中国の伝承に登場する三皇五帝の一人。人々に医療と農耕の術を教えたといわれています。

11月22日(月)「神嘗祭」  
10時地下鉄「北浜駅」⑥番出口改札  
参加費：無料(参加連絡は事務局まで)

<主催>大阪府連女性部





# 加藤義明さんのきり絵作品を 多くの市民に広げよう

堺支部では、堺を拠点に活動されたきりえ作家、加藤義明さん（故人）の作品の保存運動に関わってきました。

運動は、支部役員の前田尋さん（きり絵作家・加藤さんは師匠）を中心に、さまざまな人びとに広がっています。最近、保存運動にいくつかの進展がありました。報告いたします。

## ①加藤義明さんの切り絵活用についての相談会

8月5日、「堺市立多文化交流プラザ・さかい」で当面の活動について、申し合わせをしました。

## ②健康福祉短大との懇談会

8月19日「健康福祉短大キャンパス」で。泉ヶ丘駅から徒歩8分、小学校跡地に健康福祉短大があります。ちいさな木造の平屋校舎が中庭を囲み、懐かしい気分になります。懇談会は中庭のテラスで行なわれました。

前田さんから、加藤さんのことやこれまでの経緯が説明されました。健康福祉短大の真鍋学長から、まだ建設中だが、地域にひらかれたカフェも計画しています。実際の作品を見せていただいた上で、学内展示を考えていきたい、とのご発言がありました。支部から、浅田、上村、城、井上、藤田が参加しました。

## ③『加藤義明きり絵の世界展』を特別鑑賞

9月4日「Galleryキツトハウス」長居駅にほど近い住宅街の中に、ふつうの民家を改装したあたたかい雰囲気ギャラリーがありました。真鍋学長、高瀬事務長が来られ、前田さんの案内で作品を鑑賞されました。

支部から、浅田、上村、姫田、藤田が参加しました。

（藤田大輔）



# 百科検定試験に役立つ中国映画

## 変面（へんめん）観賞会成功

9月11日、日中友好協会城北支部は中国映画「変面」

（へんめん）観賞会を城東生活と健康を守る会事務所で開催し8人が観賞しました。冒頭に西脇義彦氏より中国「残留孤児・婦人」二世の生活支援の運動と請願署名の取組の重要性について訴えがされました。

観賞会に参加した人の多くが中国映画は初めてという方でした。清朝末期の四川省成都を舞台に変面王の老人とその芸を継承させるために人身売買で買った子どもをとの情愛に満ちた、ほのぼのとした映画です。

観賞後の参加者の感想は、「心打つ映画だった。中国映画は見たことがなかったけれど、充分期待に応えた映画でした。中国百科検定試験に役立つ映画をこれからも見たい。」



イトボードも使った中国の文化、歴史、地理などを縦横に語る講義に参加者は驚きと感心の連続でした。

講座は初級、3級の問題集を使い、初級の40問の回答を出し合い、その説明・解説ですすめられました。所要所で西脇講師から説明があり、学んだ内容は初級どころか相当広い範囲にわたって詳細に教えてもらいました。

「心と心の通う映画で初めて見て胸がしびれた。」「実際の變面を見たことがある、すごい芸だった。今回中国伝統芸を再び見られて感動した。」など感想が出されました。

（西脇義彦）

16日の受験促進講座は、西脇義彦・副支部長（マイスター資格）が講師をつとめ大判の中国全図の地図を用意しホワ

（佐藤倫理）

## 小玉利生さんとの出会い・思い出

黒田府政の頃です。40年以上になると思います。私が知り合いになったころすでに小玉さんはヒマラヤに出かけるなど山男としても有名で、その小玉さんがある日突然、私が主宰する空手部に「空手を習いたい」とたずねてきました。



「何かあるな？」と思って聞いたところ、実は山のトレーニングのために空手を習ったところ、いきなり組手をやらされ、蹴られてアバラにひびが入ったとの事「全くの素人に怪我をさせるなど許せない

良いですよと言っ一緒に稽古をする。稽古を始めたのですが毎回、私が稽古場に行くたびに汗だくで、一人で稽古をしていましたのを覚えていますが、気がつく中央電報局の空手部です」

あるときは大阪城の天守閣の大山根の上での清掃ボランティア、珍しいのは大阪の機動隊に冬山訓練の教官として指導に当たるなど、沖繩の辺野古基地反対の闘争にもよく参加していました

味しかったこと一生忘れられません。それに小玉さんは災害があると食料とテントを自前で、がれきの撤去作業などのボランティアによく出かけていました、東北地震、阪神大震災、熊本地震等にも参加しています「がれきの山の中でがれきと格闘、がれきの撤去をしていく小玉さんの姿が目には浮かびます」

## 2022カレンダー

### 「中国悠久の旅」

B4判・28ページ中綴じで定価1200円です。府連事務局や各支部で販売します。中国各地の名所旧跡が掲載されています。

## 夏季募金ありがとうございました

21年大阪府連への夏期募金有難うございました。9月末現在2支部52名から15万円のご協力をいただきました。

東田協直、押川直孝、東大阪支部、吉田光子、玉井賢（敬称略・順不同）

## 協会創立70周年募金

### ご協力ありがとうございました

9月末現在（敬称略・順不同）

副島昭一、堀江幸雄、久保田真理子、高田佳誉子、大垣富子、土井一正、馬場美津恵

2・3年になると思いますが山で50メートルも滑落、木の枝にひかかって、骨折や全身打撲にもかかわらず、「九死に一生」、奇跡のリハビリで復活を果たしました。

生前、私に「恒さんと一度山に行きたい」といつていたのですが、果たされず先にあの世の旅に出かけてしまいました。「小玉ちゃん本当に有難う！」正義感の強い、活発な人でした。「こころよりご冥福をお祈りいたします」（恒岡正勝）